

## 統計調査の民間開放・市場化テストに関する研究会（第5回）議事概要

- 1 日時 平成18年8月2日（水）14時00分から16時00分
- 2 場所 総務省統計局 6階特別会議室
- 3 出席者  
構 成 員：竹内啓座長、大橋豊彦委員、小川直宏委員、土屋隆裕委員、新村保子委員、舟岡史雄委員  
ヒアリング：東京都（金子優統計部長、平野芳朗統計部調整課長、高橋喜蔵統計部調整課課長補佐、金子健治統計部調整課課長補佐）、福井県（松嶋秀明政策統計室長、高比良孝範政策統計室統計分析チーム総括主任）、横浜市（桐生敏夫総務課統計等担当課長、廣澤宣幸総務課統計係長）  
総 務 省：衛藤英達統計局長、高橋正樹統計調査部長、田口和也総務課長、飯島信也調査企画課長、千野雅人経済統計課長
- 4 議題
  - (1) 個人企業に関する経済調査（試験調査）の実施状況について
  - (2) 地方公共団体からのヒアリング
  - (3) 市場化テスト・民間開放の計画策定に向けた検討について
  - (4) その他
- 5 配布資料
  - (1) 個人企業に関する経済調査（試験調査）の実施状況について
  - (2) 地方公共団体からのヒアリング
  - (3) 市場化テスト・民間開放の計画策定に向けた検討について参考
  - (1) 第4回研究会における業界団体からのヒアリング結果
  - (2) 世帯を対象とする意識調査について
  - (3) 官民競争入札等監理委員会について
  - (4) 経済財政運営と構造改革に関する基本方針2006（抄）
- 6 議事の概要
  - (1) 事務局から、個人企業に関する経済調査（試験調査）の実施状況について、資料1に基づき説明が行われ、その後、意見交換が行われた。  
主な意見等は以下のとおり。  
今回は、試験調査開始時点での状況を取りまとめたのであるが、調査終了後には本体調査との比較・検証をすべき。

- (2) 福井県、横浜市及び東京都から、統計調査業務の民間開放への取組に対する基本的考え方・課題、要望等について、資料2に基づき説明があり、説明内容の確認などで若干の質疑が行われた。
- (3) 事務局から、市場化テスト・民間開放の計画策定に向けた検討について、資料3に基づき説明が行われた。

主な質問、意見等は以下のとおり。

地方公共団体を通じて実施している調査については、全国的な調査を担える業者が十分に存在していない現状を考慮すると、地方公共団体ごとに入札を行う方法が現実的であろう。その際、各地方公共団体で入札基準がバラバラにならないように、国から適切な仕様書やモデルを示す必要があるのではないかと。

最終的には試験調査の結果も見た上で判断する必要があるが、市場の成熟度などを勘案すれば、現状では、地方公共団体ごとに入札を行う方法を採用することになるのではないかと。その後のことは、市場の成熟度も見ながら考えることが必要。

- (4) 次回は平成18年8月30日(水)16時00分から開催予定。

<文責：総務省統計局（速報のため、今後、修正の可能性あり）>  
以上